



## 障がい者就労支援サービス「ワークリア」、就労に困難を抱える発達障害のグレーゾーンの方を対象とした雇用を開始

発達障害のグレーゾーンの方が働きやすい社会へ



※実際にワークリアで働くスタッフ(左)と、管理者(右)

レバレッジズ株式会社が運営する、障がい者就労支援サービス「ワークリア」は、発達障害のグレーゾーンをはじめ、既往歴がある方といった、一般就労に困難を感じている方の積極雇用を開始いたします。

### ■背景

日本国内の発達障害者数は年々増加しており、厚生労働省が発表しているデータ※1では、平成28年時点で48.1万人が診断を受けていると発表されています。また、株式会社野村総合研究所が発表している調査※2では、発達障害と明確に診断されていない発達障害潜在者(以下、「発達障害のグレーゾーン」という)は、診断されている発達障害の人口と比較すると、約2.5倍存在する可能性があることも示唆されています。

発達障害のグレーゾーンは、明確な診断がされません。そのため、障がい者雇用枠での就職が難しく、一般雇用枠で就職するも職場の理解がなかなか得られなく、働きづらさを感じ、早期退職をしてしまう場合も多くあります。また、発達障害に限らず、体調不良や闘病によって短期離職やブランクが発生し、本人と応募企業の双方が就業に関しての不安を感じ、採用に繋がらないケースも多数存在します。

障がい者雇用枠と一般雇用枠、どちらの就業に関しても困難を抱える方が多い社会の状況をきっかけとし、「ワークリア」で培った職業リハビリテーションの支援体制を活かし、グレーゾーン及び就労困難者の能力開発を目的とした直接雇用を開始します。

※1 平成30年4月9日 厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部 平成28年生活のしづらさなどに関する調査(全国在宅障害児・者等実態調査)結果 [https://www.mhlw.go.jp/toukei/list/dl/seikatsu\\_chousa\\_c\\_h28.pdf](https://www.mhlw.go.jp/toukei/list/dl/seikatsu_chousa_c_h28.pdf)

※2 株式会社野村総合研究所 デジタル社会における発達障害人材のさらなる活躍機械とその経済的インパクト

## ■サービスの内容

障害者手帳を取得できない発達障害のグレーゾーンや、既往歴があり一般の中途採用での就業に対して不安を感じている方をレバレッジズ内で一定期間雇用し、職業リハビリテーションを通して、就業者の能力開発を行います。就業訓練中はPCスキルやビジネスマナーといった、長期就業を支える基本的なビジネススキルも習得できます。



※実際にワーククリアで働くスタッフ

## ■特徴

### 1.適性に合わせた業務から業務範囲の拡大が可能

- ・一人ひとりの業務の進み具合をチェックしながら、本人に合ったペースで新しい業務を委任します
- ・複数ある業務の中から、本人の希望と適性に合わせて委任する業務を選択できます
- ・リーダー業務やライターといった専門職へのキャリアアップも支援します

### 2.就労中もスタッフが定期的にフォロー

- ・専任スタッフが週に1度の面談を行い、就労定着までの不満や不安を把握し、改善します
- ・面談では、「課題管理シート」を用いて一人ひとりのスキル開発を促進します

### 3.長期就業を目的とした研修体制

- ・研修を通じてPCスキル、ビジネスマナーといった基礎的なビジネススキルを身につけることが可能です
- ・詳細なマニュアルと業務ごとのOJT体制によって、早期の戦力化を実現します
- ・対応した業務に関するフィードバックを定期的 to 実施します

## ■今後の展望

近年、東京都を含む各自治体で就労に困難を抱える方が必要なサポートを受けながら、就労できる企業、通称「ソーシャルファーム」が推進されています。積極的な雇用を進めている企業が

未だ多くない中で、「ワークリア」が率先して雇用と育成を行い、社会全体に同様の考えを広めていきます。まずは、半年間で10名以上の雇用を目指し、当社での戦力化を実現いたします。

ワークリア (<https://worklear.jp/partner/>)

ワークリアは、世の中の障がい者、障がい者雇用を活性化することを目指して、未経験・就業経験の少ない方を雇用し、育成するサービスです。人材紹介サービスによるキャリア支援を中心に、企業における障がい者雇用のコンサルティング、交流機会の提供を行っております。

## Leverages Group

社会の課題を解決し関係者全員の幸福を追求し続けることをミッションに、インターネットメディア・人材・システムエンジニアリング・M&A・不動産の領域で国や業界をまたいだ問題解決を行なっています。2005年に創業以来、黒字経営を継続し2020年度は年商507億を突破しました。各分野のスペシャリストが集うオールインハウスの組織構成と、業界を絞らないポートフォリオ経営で、時代を代表するグローバル企業を目指します。

本社所在地：〒150-6190 東京都渋谷区渋谷2-24-12

渋谷スクランブルスクエア24階 25階

代表取締役：岩槻知秀

資本金：5,000万円

設立：2005年4月

事業内容：自社メディア事業、人材関連事業、システムエンジニアリング事業

M&Aコンサルティング事業/ ASP/SaaS/クラウド関連事業

URL： <https://leverages.jp/>

---

本リリースに関する報道関係のお問い合わせ  
レバレッジズ株式会社 広報部  
TEL: 03-5774-2900 MAIL: [pr@leverages.jp](mailto:pr@leverages.jp)